

【執筆者一覧】(50音順) *所属・肩書きは初版発行時

池 雅之 (いけ まさゆき) 高知工科大学共通教育教室教授 (編集・第1部3・第2部4)

池島徳大 (いけじま とくひろ) 日本ピア・サポート学会長 元兵庫教育大学大学院特任教授 (第3部6)

枝廣和憲 (えだひろ かずのり) 福山大学人間文化学部心理学科准教授 (第2部8)

懸川武史 (かけがわ たけし) 群馬大学名誉教授 東群馬看護専門学校長 (第2部3)

春日井敏之 (かすがい としゆき) 立命館大学大学院教職研究科教授 (編集・はじめに・第1部1・第3部1)

上西 創 (かみにし はじめ) 仙台南高等学校スクールカウンセラー (第2部6)

栗原慎二 (くりはら しんじ) 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 (第3部4)

黒沢幸子 (くろさわ さちこ) 目白大学大学院心理学研究科特任教授 (第3部7)

高野 明 (たかの あきら) 東京大学相談支援研究開発センター准教授 (第2部5)

高野利雄 (たかの としお) 群馬パース大学客員教授 教師学上級インストラクター (第3部2)

西川大輔 (にしかわ だいすけ) 宇治市立東宇治中学校教諭 (第2部7)

西山久子 (にしやま ひさこ) 福岡教育大学大学院教育学研究科教授 (第2部10・第3部8)

河 美善 (は みそん) 東京大学教育学研究科 (第2部7)

菱田準子 (ひしだ じゅんこ) 立命館大学大学院教職研究科教授 (第3部5)

袋地知恵 (ふくろち ちえ) 東北工業大学ウェルネスセンターカウンセラー (第2部6)

増田梨花 (ますだ りか) 立命館大学大学院人間科学研究科教授 (編集・第1部2・第2部10・第3部3・おわりに)

松下 健 (まつした たけし) 北陸学院大学人間総合学部社会学科准教授 (第1部4・第2部9)

松田優一 (まつだ ゆういち) 学校法人関西大学職員 関西大学大学院ガバナンス研究科
(第1部3・第1部4・第2部1)

山田日吉 (やまだ ひよし) 岐阜県公立学校スクールカウンセラー 岐阜大学非常勤講師 (第2部2)

【編著者紹介】

春日井敏之（かすがい としゆき）立命館大学大学院教職研究科教授

日本ピア・サポート学会研究調査委員長、学校心理士。1990年代から地域で「不登校の親の会」を立ち上げ、「登校拒否・不登校問題全国連絡会」世話人を務める。2000年代から学校現場で教職員と共にケース会議を重ね、現在は毎月5か所で継続している。同時期に大学ではインターンシップの授業を開講し、学生が児童館や単位制課程高校に支援に入っている。これらは、ピア・サポート実践研究の原点となっている。主著は、『思春期のゆらぎと不登校支援』（ミネルヴァ書房）、『ひきこもる子ども・若者の思いと支援』（編著、三学出版）など多数。

増田梨花（ますだ りか）立命館大学大学院人間科学研究科教授

日本ピア・サポート学会理事、博士（臨床心理学）、臨床心理士、ピア・サポート・コーディネーター。カナダやイギリス、香港の研究者らと絵本と音楽を活用したピア・サポートの研究を行っている。YouTubeチャンネル「絵本ジャズ」で、香港の絵本作家と共同で絵本『マスキマン ロッキー』を制作するなど実践を配信中。主な著書に『絵本とともに学ぶ発達と教育の心理学』（晃洋書房）、『増補版 絵本を用いた臨床心理面接法に関する研究』（晃洋書房）など。

池 雅之（いけ まさゆき）高知工科大学共通教育教室教授

日本ピア・サポート学会理事、高知工科大学健康管理センター長、高知県臨床心理士会会長、臨床心理士、公認心理師。高知県教育委員会でのピア・サポート活動実践研究事業や、高知県内の大学、高等学校、中学校、被害者支援、難病相談、いのちの電話などでピア・サポート活動を推進。四国初の「日本ピア・サポート学会」第18回総会・研究大会（高知大会）の開催に力を注ぐ。『やってみよう！ピア・サポート』（ほんの森出版）ほか、論文・分担執筆多数。

*日本ピア・サポート学会への入会希望や諸連絡は、日本ピア・サポート学会のホームページから
お願いします。 [日本ピア・サポート学会](#) [検索](#)

大学でのピア・サポート入門 始める・進める・深める

2020年10月20日 第1版 発行

企 画 日本ピア・サポート学会
編 著 春日井敏之・増田梨花・池 雅之
発行人 小林敏史
発行所 ほんの森出版
〒145-0062 東京都大田区北千束3-16-11
Tel 03-5754-3346 Fax 03-5918-8146
<https://www.honnomori.co.jp>
印刷・製本所 電算印刷株式会社
